

# ◆ 高速鉄道東京8号線(八潮～野田市間)事業化検討調査

## 【平成25・26年度 期成同盟会】

平成13・14年度調査をリニューアルし、道路との一体整備を検討

### 【検討ルート及び周辺の鉄道ネットワーク】

#### 調査内容

- レイクタウンルートについて、都市鉄道利便増進事業費補助の適用を前提として、既存駅との結節ケースごとに事業費試算・需要予測・収支採算性分析・費用対効果分析を行う
- 八潮駅では、つくばエクスプレスへの直通運転と地下新駅からの乗換ケースを設定
- レイクタウンの駅位置は、東埼玉道路併設とJR武蔵野線越谷레이크タウン駅直下(地下)のケースを設定
- 乗換ケースでは、ネットワーク効果を最大限に発揮することや高齢化の進展に伴うバリアフリーに配慮し、結節駅での高速エスカレーター導入などによる乗換改善等を図る
- 東埼玉道路の直上空間を利用した一体整備を想定

#### 調査結果

- 速達性の向上
- レイクタウンの駅位置を東埼玉道路併設とした場合、
  - ⇒八潮駅での直通運転ケース(概算建設費2,700億円)では、開業後33年で黒字転換し、費用便益比は1.5
  - ⇒八潮駅での乗換ケース(概算建設費2,400億円)では、乗換改善等を図ることにより、開業後38年で黒字転換し、費用便益比は1.2

### 【一般部との一体整備のイメージ】